

令和4年度合同危機管理訓練を実施しました

東京都芝浦食肉衛生検査所(以下「当所」という。)は、2月17日(金曜日)に東京都立芝浦と場内において、東京都中央卸売市場食肉市場(以下「食肉市場」という。)と合同危機管理訓練を実施しました。



【汚染区域を封鎖する様子】

本訓練は、東京都炭疽対策要領に基づき、毎年実施しているものです。今年度は、「と畜検査において炭疽に罹患した疑いのある豚を発見した。」という想定で、75名が訓練に参加しました。

訓練に先立ち、動物由来感染症や家畜伝染病等発生時の対応について理解を深めるため、参加者へ講習会・説明会を開催しました。また、当所内において、緊急時に迅速に汚染区域を封鎖するための封鎖訓練、シナリオに基づく所内机上訓練や消毒の使用方法の確認を行いました。

訓練は、第1部と第2部に分けて実施しました。第1部は、発見時の初動対応及び対策本部と現場職員間の情報伝達訓練を行い、第2部は当所と食肉市場が分かれ、それぞれ伝達訓練や退出訓練を行いました。

また、訓練会場の各ポイントに当所評価員を配置し、実施内容の評価、問題点の抽出等を行いました。評価は、参加者の適確な行動により円滑に進行したことなどから、概ね良好でした。

当所では、今後も訓練等を通じて、危機発生時に迅速かつ的確に対応できるよう職員の資質向上を図るとともに、関係機関との連携をより一層強化し、平常時から危機発生に対する備えを行ってまいります。



【対策本部での訓練の様子】



対策本部での訓練の様子



汚染区域を封鎖する様子